

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名： スポーツ頭部外傷患者において呼吸負荷が脳血流に与える影響の調査』

研究機関名： 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者： 脳神経外科 職位・氏名： 助教・平元 侑

【情報の利用目的】

取得した情報は脳振盪などのスポーツ頭部外傷後の病態で、呼吸による脳血流への影響を調べることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、より良いスポーツ頭部外傷後の治療に関わるご提案につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる情報】

情報：年齢、身長、体重、頭痛既往、競技、ポジション、競技歴、脳振盪の既往、脳振盪評価ツールを用いた評価、経頭蓋脳血流モニターを用いた脳血流評価（抵抗係数 RI、拍動係数 PI）、呼吸負荷での脳振盪症状の有無

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年10月より利用を開始します。

【試料・情報の取得方法】

対象者：2020年1月～2023年12月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科のスポーツ頭部外傷外来を受診され、TCD(Transcranial Doppler：経頭蓋脳血流モニター)を用いて脳血流評価を行った方。（約50例）

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析し、脳振盪と呼吸による脳血流への影響を評価します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者：平元侑 役職：助教

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院 研究責任者：平元侑 役職：助教

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年11月30日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。

患者さんご本人からはもちろん、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。代諾者の範囲は親権者、後見人等の保護者、その他これに準ずる者とし、原則として本人の意思を代弁できる者とします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

職位・氏名： 助教・平元 侑

電話： 03-3468-1251 内線： 7967